

～年頭のご挨拶～



大阪木材工場団地協同組合
理事長 中畑 安伴

明けましておめでとうございます。
令和2年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

平素は、大阪木材工場団地協同組合の事業運営に對してご支援とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は、平成から令和へ新時代の幕開けとなる節目の一年でございました。皇位継承に関する重要な祭祀が執り行われ、神武天皇の時代から脈々と受け継がれてきた数々の儀式に触れ、改めて我が国の歴史の重みを感じました。

また、秋に開催されたラグビーワールド杯では、日本代表が強豪国を魂のこもったプレイで次々と

破る快進撃をみせ日本中に勇気と感動を与え、明るいニュースが心に残っております。

一方で、自然災害は昨年も容赦なく我が国を襲い、その猛威は想像の域をはるかに超えてきました。工場団地内でも集中豪雨により、わずかな時間で水害に見舞われ多くの企業に影響が出るなどの状況を目の当たりにし、改めて災害に對峙できる工場団地の基盤づくりの強化を緊急課題として全力で取り組む所存でございます。

私共の協同組合では、昨年来進めております共同倉庫跡地並びに調整池周辺用地の整備計画につきまして、協同組合の重要課題と捉え組合員のニーズに応えられるよう、関係各所と協議を慎重に進め、工場団地の付加価値向上を目指して参ります。

皆様方には、引き続き協同組合並びに美原団地協議会の運営

に変わらぬご理解とご協力をいただくようお願い申し上げます。

本年は、「東京オリンピック」という我が国にとって一大国家プロジェクトが開催されます。昨年のラグビーワールド杯のように国民が「ON THE AM」となり成功裡に終わりますよう、また、開催に向けて尽力された方々のご努力が実を結び、世界中に日本の魅力を最大限にアピールできる場となり、明るいニュースにあふれることを期待しております。

最後になりましたが、新しい年が皆様方にとりまして良い年でありますよう、心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



堺市長 永藤 英機

明けましておめでとうございます。
大阪木材工場団地協同組合の皆様におかれましては、輝かしい令和初の新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴組合は、昭和37年の設立以来、木材関連を中心に様々な企業が集積した工場団地として発展してこれしました。半世紀もの長きにわたり、社会の変化に應じ、時代ごとの課題に取り組んでこられた中畑理事長をはじめ、歴代役員並びに組合員の皆様のご努力に對し、心から敬意を表する次第です。

私は昨年6月の堺市長選におきまして、市民の皆様からの信託を得て、市政を担わせていただくことになりました。堺が持つ類い稀な歴史、伝統、文化を最大限に活かしながら、新しい技術やサービス、時代の変化に柔軟に對応して、輝かしい「未来」を創り出すことをめざして市政に取り組んでいくところです。

全ての市民の皆様が、将来に希望を持って、ずっとこの地域で住み続けたいと思ってくれたけると同時に、他の地域からも、人も企業も惹きつける魅力ある堺市になるよう、挑戦を続けてまいります。堺の素晴らしい未来のために、皆様には引き続き、ご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたしますとともに、大阪木材工場団地協同組合並びに組合員企業各位の益々のご繁栄を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



組合からの発信